

# 高橋 有志会 NEWS

# のぶたか



## 誰もが暮らしやすいまちへ

伊勢崎市も「今の時代に合った考え方」に変化してきていると感じています。市民の皆様が実感していただけるには、もう少し時間が掛かるかもしれませんが、間違いなく「良い方向へ変化している」ということをお伝えしておきます。

難が有るから【有り難い】  
まちにある課題は、  
より良くなるためのヒント

新型コロナウイルスに感染し、大変な思いをされている方には、一日も早く元気になられることを心より願っています。

新型コロナウイルスによって、我々は制限を強いられ、誰もが不健全な状況となっておりますが、同時に、デジタル化の必要性・人とのつながりの大切さ・自由にとどこへでも移動でき、活動できることの有り難さ・そして人生において何を大切にしていくべきなのかなど考える機会にもなっているかと思えます。市民の皆様と共に考え、共に取り組んでいけたらと思えます。

Nothing About Us Without Us 世界の障害者の声  
私たち抜きに  
私たちのことを決めないで

車椅子の市議会議員である高橋が、福祉やバリアフリー化に力を入れてきたのは当然ですが、市政全般に渡り取り組んできました（裏面参照）。  
今後、高齢者・障害者・子育て世代・外国籍などの社会的少数派の声を全ての政策に反映させ、働き盛り世代も含め、全ての市民が暮らしやすく、活躍できるまちの実現に向けて取り組んでいきます。

### 高橋 宜隆 (たかはし のぶたか)

〒372-0052 伊勢崎市寿町60-2 1974年7月20日生 47歳  
TEL/FAX 0270-23-3159 携 090-6476-8269

妻・娘3人(大学3年生・高校3年生・中学1年生)  
■1級土木施工管理技士 ■2級建築士 ■測量士 ■福祉用具専門相談員 ■空手道2段  
■福祉住環境コーディネーター2級 ■障害平等研修認定ファシリテーター  
2018年4月伊勢崎市議会議員初当選 / 現在1期目 / 会派 有志会 幹事長  
総務委員会 / 幹線道路整備調査特別委員会 / 議会改革調査特別委員会

1987年 伊勢崎市立北小学校 卒業(少年野球赤石クラブ)  
1990年 伊勢崎市立第三中学校 卒業(バレーボール部)  
1993年 伊勢崎東高校(現伊勢崎高校) 卒業(空手道部)  
1997年 第一工業大学工学部 卒業(応援団部)  
2002年 丸機建設株式会社 勤務(ダム、道路工事等)  
2004年 有限会社山下土木 役員  
2009年 不動産建設 起業  
2010年 不動産建設株式会社 代表取締役  
2014年 仕事上の落下事故により頸髓(C6完全麻痺)を損傷し、  
80%の身体機能を失い、身体障害者1級、車椅子生活  
「ふくしラボ」起業・バリアフリーリフォーム・福祉相談  
「パリラボ」設立・共感看板プロジェクト等  
「DET群馬」設立・障害平等研修(DET)等



健康推進部長 有志会 小暮笑鯉子 臂市長 有志会 堀地和子 副市長

令和4年2月21日(月)

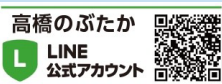
### 市長への緊急要望

5~11才の子どもへのワクチン接種に対して、副反応や健康被害救済制度など、丁寧な情報の発信をと要望しました。

有志会 高橋宜隆  
2月にコロナ陽性で自宅療養しました。ニオイが3週間分らないなどの後遺症がありました。



誰ひとり取り残さない



# 今まで取り組んできた主なこと…



市民の皆さんのお役に立てるように、1期目の4年間、力の限り市政に取り組んできました！もちろん私一人だけの功績ではありませんが、提言して変わった主だったものを紹介します。

## 経済を力強く応援

- 【令和4年度予定】 継続・拡充・新規の事業多数あり
- 小規模事業者サポート補助金 (補助限度額50万円)
  - 創業促進サポート補助金 (補助限度額100万円)  
(うち★まちなか加算 (加算補助限度額50万円))
  - コロナ対策認定店支援 (チケットプレミアム率30%)
  - 住宅リフォーム助成金 (対象工事費の30% (補助限度額8万円))
  - サテライトオフィス等設置補助金 (補助限度額300万円)



## 全路線で車椅子のまま乗車可能を実現

路線数・便数・バス停が増加  
【令和4年度改善予定】  
高齢者タクシー助成条件緩和



## あおぞらバス

## フードバンク



コロナ困窮増加につき、市民有志が令和3年4月から開始、市や社協、他団体とも連携が行われ、高橋もボランティアとして参加。コロナだけでなく、複合的な問題をかかえている方もいることを実感。

【令和4年度新規予定】  
市役所の社会福祉課に総合相談窓口を設置

## 点字ブロックの代わりに



伊勢崎駅から障害者センター (駅から北へ600m) 区間の外側線を凹凸化  
八王子市の先進事例を参考に、地域の視覚障害者の声を聴きながら作られました。

## みんな一緒

障害のある子ども地域の学校へ  
当たり前に行けるように



## 給食費

【令和4年度改善予定】  
3人目以降の無料制度の条件が緩和



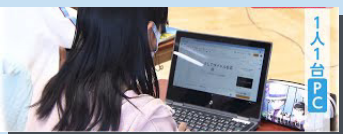
## 災害の経験を活かす

伊勢崎市で初めて指定避難所が開設され5,000人が避難所に避難した2019年10月の台風19号から2ヶ月後に当会派で会を開催。  
市はアンケートにより多くの声を聴き、福祉避難所が初期から開設されること、水害時ペット同伴可の避難所 (市民第二体育館) 設置など改善。



## 完備

- ・全小中学生にタブレット
- ・全教室に大型電子黒板
- ・Wifiネットワーク環境



## 動物も大切な命

	動物愛護センター (譲渡含)	清掃リサイクルセンター21 (交通事故等)
犬	44匹	15匹
猫	162匹	1,144匹

伊勢崎市地域内の犬猫の1年間(2020年度)の処分数

猫は殺処分されるより交通事故で亡くなる方が圧倒的に多い。野良猫を増やさないことが大切で、TNR活動や無責任なエサやりを行わないことが大切。群馬県地域猫活動では県内22地域の市内8地域が登録し活動中。市では、獣医師会との試験的連携、どうぶつ基金活用開始準備中。

耳先カットは不妊済みの印

TNRとは

- 捕獲して Trap
- 不妊手術をし Neuter
- 元の場所に戻す Return

©公益財団法人どうぶつ基金

## オートレース

収益増加に伴い市の福祉や教育などに活用、施設の多目的活用も推進



一般会計へ繰り入れた額

令和元年度	0円
令和2年度	1億円
令和3年度 (予定)	3億円
令和4年度 (予定)	3億円



## 東京2020五輪・パラリンピックボランティア研修の講師を務めました

五輪とパラリンピックのロゴと一緒に記され、統一した1種類のボランティアスタッフのユニフォームとなったのは、東京2020が初だそうです。

「みんなと一緒に」という視点を、市政に活かしていきます。



## 市議会初の否決

平成31年3月議会では、3人目以降10万円出産祝金をすぐに廃止するかで大混乱となりました。高橋を含む5人の議員が開案を提案したことがキッカケとなり、結果的に現在も継続しています。市長からの提案が否決されたのは平成17年の合併以来初めてのことで、今後も、しっかりと市政を心掛けていきます。

市民の皆様への不利益な情報もお伝えしていくことを心掛けています。

水道施設や管路の今後の更新・耐震化の費用に対応するため、令和2年度より水道料金が10%値上げ。令和6年度、10年度も10%の値上げの検討中

